

特定非営利活動法人印旛沼広域環境研究会  
2020年度事業計画について

新年度は世界的な新型コロナウイルスの収束が見られない中、緊急事態宣言が発令されて始まりました。状況を見ながらできる限りの活動を進めてまいります。

本年度はNPO いんば設立から20年目を迎え、11月に創立20周年記念式典開催を予定しましたが、来年度に延期します。

昨年度かっぱ公園周辺の桜並木が5年後位に伐採されるという情報を聞いて、「桜の佐倉」と称し力を入れている佐倉市の姿勢を伺いたく、3月13日に佐倉市長に印旛沼（特にかっぱ公園）周辺の桜並木の保存要望をしました。「千葉県に対し可能な限り景観と治水を両立するよう要望する」との回答を得ました。

事業項目を変更してわかりやすい事業名にしました。

## 特定非営利活動

### I 水質浄化啓蒙事業

#### (1) 水草復元と親水性回復事業

笠井記念舟戸水草園とかっぱ公園は共に親水性が高い場所です。

市民や学童との触れ合いと印旛沼の大切さ、楽しさをアピールするための活動である「笠井記念舟戸水草園整備事業」と「水草復元と親水性回復事業」を一本化した事業名に変更しました。

①水草バンクシステム参加の各学校ごとに生存している種類の繁茂に加え、貴重なインバモやマツモ等を学校で育ててもらい、在来水草をふるさと広場水草園にお里帰りさせる活動を継続する。

②笠井記念舟戸水草園の人工浅瀬いかだと栈橋の補修、かっぱ公園の整備をする。大看板を作り替え、市民との交流ができる方法として、“一緒にお花畑づくり”や環境学習等を行う。

#### (2) 環境学習の支援事業

水草バンクシステム参加校を訪問したり、水草園での学習会などを開催する。

#### (3) 無洗米の普及事業

CO<sub>2</sub>排出量削減、沼にチッソ、リンを流さない、水の節約ができるなどBG無洗米の販売をする。本年度よりWEB注文に切り替わり、着払い負担が発生するが継続する。

## II 印旛沼地域との連携事業（パートナーシップ事業）

(1) 印旛沼クリーンウオーク（佐倉市印旛沼環境推進事業） 11月14日(土)

第17回印旛沼流域環境・体験フェア（印旛沼流域水循環健全化会議主催）

“まるごといんばぬま”に参加

日時：2020年11月14日（土）～15日（日）

場所：佐倉ふるさと広場の向かい側

内容：アサザバンク校訪問の展示、地元の佃煮販売。

どじょうつかみは好評なので2日間実施する。

(2) ミウズ☆フェスティバル2020

6月26日～31日に開催予定していたが、新型コロナウイルス感染予防の為に中止。

## III 会員勉強会と懇親を深めるための行事の実施

第17回日帰りバス旅行（いちご狩り）の開催

## IV NPO いんば創立20周年記念式典

今年度は実行委員会を立ち上げ進める

## V 刊行物

NPOいんばニュースの発行（第32号 200部印刷）

NPOいんば便り（A4版1ページ） 随時

ホームページの充実